



ステキな作品がたくさん並びました!!



青年部の活動強化と発展を目指す!!

今月のあなたの運勢・2月

《モナ・カサンドラ》

◆ 全体運 ● 健康運 ★ 幸運の食べ物

牡羊座 3/21~4/19



- ◆ 気を引き締めて。途中で中断することになつても慌てないよう。落ち着いて対処すれば切り抜けられます
- 血行を良くする運動を。ふくらはぎをもむのも◎
- ★ カリフラワー

牡牛座 4/20~5/20



- ◆ 無理は禁物。できることをきちんと続けることが大事です。友人のアドバイスに耳を傾けて。下旬の交流にツキ
- 冷えは大敵。暖かい衣類やカイロを身に着けて
- ★ ゴボウ

双子座 5/21~6/21



- ◆ 流れが変わります。長い目で見て判断していきましょう。最初は大変でも目的にかなつたものを選択して開運
- ウィンタースポーツを楽しんで。筋トレも吉
- ★ フキのとう

蟹座 6/22~7/22



- ◆ 外野がうるさそうですが、それもあなたを思つてのこと。広い気持ちで受け止めて。運勢は下旬から大きく上昇
- 無理はしないで体力を温存して。しうが湯も吉
- ★ レンコン

獅子座 7/23~8/22



- ◆ 自分一人でやらなければと思わないように。SOSを出すことも大事です。少しペースダウンして様子を見
- 適度に休憩を入れて正解。温かいお茶が味方
- ★ ダイコン

乙女座 8/23~9/22



- ◆ コツコツと頑張れば成果が上がります。後半に向けてスピードを上げていって。書類の整理など細かい作業が吉
- 腸活を心がけて。納豆やぬか漬けで元気回復
- ★ プロッコリー

天秤座 9/23~10/23



- ◆ 好調運。困り事は少しそのまことに。状況が好転する兆しだけです。目標は大きく、心意気を示すと協力者が集まります
- ダンスやラジオ体操などの全身運動がお勧め
- ★ ホウレンソウ

蠍座 10/24~11/22



- ◆ ゆっくり丁寧に進めていきましょう。運勢は下旬に入り好転。それまでの苦労が報われます。外出は慎重に
- 寝る前にリラックスタイムを。良い睡眠が大切
- ★ ワラビ

射手座 11/23~12/21



- ◆ 吉報が舞い込んできそうです。あなたにとって良い話になるまで待つてみるといいでしょ。集まりへの参加が吉
- 体操教室など、皆と一緒に取り組む運動がお勧め
- ★ カラシナ

山羊座 12/22~1/19



- ◆ 美術展やコンサートへ。動画で鑑賞するのもお勧めです。入浴剤や柔軟剤は香りにこだわって。心豊かに過ごせます
- 健康は食事から。バランスの良いメニューを
- ★ クワイ

水瓶座 1/20~2/18



- ◆ 勢いのあるとき。悩んでいたことにも挑戦してみましょう。ただし自分の意見を通したらフォローも忘れずに
- 元気いっぱいに過ごせますが、安全対策は怠り入にハッサク
- ★ キャベツ

魚座 2/19~3/20



- ◆ 上昇運です。最初は問題があつても徐々に解決の糸口が見えてきます。小まめなコミュニケーションを心がけて
- 歩きやすい靴が味方です。夜間の外出は慎重に
- ★ キヤベイ

相馬地区文化祭出展



11月27日から12月1日まで、相馬地区文化祭において、女性部がJ.A女性協主催の『きらきらサークル』で制作したポーセラーツクラフトやシーグラスアート作品をラフトで出展しました。

ポーセラーツクラフトは、白い磁器に転写紙や絵の具で自由にデザインし、電気炉で焼付るハンドクラフトで、シーグラスアートは、海岸などで拾つたガラス片を素材として制作されるアート作品です。作品展示は、中央公民館相馬館の研修室で行われ、相馬小・中学校の児童の作品や地域の方々が制作した素晴らしい作品と一緒に並べられて注目を集めっていました。

J.A青年大会



12月5日、青年部は農協会館で開催された第50回J.A青年大会に参加してきました。

大会では、J.A青年の主張とA青年組織活動実績の発表があり、今後の組織活動活性化への取り組みや将来への希望・意見などを聞いてきました。最優秀賞を受賞したテーマが、『地域農業』と『今後の若者農家』について着目した発表で、当農協における課題でもあると感じました。今回の大会に出席したこと、他農協の取り組みなどを改めて知ることが出来ていい機会となりました。

ラス
小学生農業体験①
「お米学習」編



12月10日、中央公民館相馬館において、女性部と相馬小学校の5年生16名が調理実習を行いました。これは、お米に関する学習を授業の一環として行つ初めての試みです。4月下旬のJA育苗施設見学から始まり、5月には田植え、9月には稻刈りが行われ、そして今回の調理実習がその締めくくりとなります。

児童たちは、県産米の「まつしぐら」「青天の霹靂」「はれわたり」の食べ比べとおにぎり作りを体験しました。3つの班に分かれ、児童たちにどのお米が好きか尋ねると、「全部おこし」「家でよく食べているから青天かな」「初めて食べたけどはれわたりも美味しい」といった声が聞かれ、普段できない体験に目を輝かせていました。その後、児童たちは女性部員と共におにぎりを作りました。具材には「わさび」「昆布」「シーチキン」などが用意され、それぞれ個性豊かなおにぎりが作られていました。中には、用意された具材を全



て入れて、ある
で昔話に出てき
そうな特製おに
ぎりを作った児
童もいました。

会場は児童と女性部員の笑顔であ
ふれていました。

田澤真由美女性部長は、「今後
もの学習を続けていきたい」と
語っていました。



小学生農業体験②
「リンク学習」編



の飾り付けを行い、給食を食べた後にもかかわらず、児童たちはクレープをあつべてしまいまして。



作るお菓子はアップルパイとリンクレープで、児童たちは各テーブルについた後、女性部の溝江美幸さんの説明を聞きながら、女性部員のサポートを受けてお菓子作りを進めました。アップルパイには、「ジエノバ」という赤い果肉の製菓用リンクゴを使用しました。

アップルパイが焼かれている間に、リンクゴクレープを作りました。クレープ生地にはリンクゴジャムや生クリーム、チョコスプレーなど

A group of children and adults in traditional Japanese New Year's attire, including hats and aprons, posing together. They are holding small red envelopes (hongobukuro) and making peace signs. The setting appears to be a classroom or a community center.

クレープを食べた後、児童たちは余った生クリームやリンゴジャムをつまみながら、調理中のアップルパイの焼き上がりを待ち、できあがったアップルパイを持ち帰りました。

「3年生で行つこの学習が、卒業する際に小学校生活の中で最も楽しかった思い出として挙げる子もいるんですよ」と担任の田澤先生が話してくれました。

今回、体験した児童たちも楽しいう思い出になると良いなと思いました。